

皮弁再建を要した頭頸部癌症例の術後成績に関する後ろ向き検討

1. 研究の対象

2001 年 1 月 1 日～2030 年 12 月 31 日に咽頭癌・口腔癌・（副）鼻腔癌・食道癌・気管癌・喉頭癌・甲状腺癌などの頭頸部悪性腫瘍切除後に、形成外科による皮弁による咽頭・口腔・（副）鼻腔・食道あるいは気管再建を要した 18 歳以上の方

2. 研究目的・方法

2001 年 1 月 1 日～2030 年 12 月 31 日に咽頭癌・口腔癌・（副）鼻腔癌・食道癌・気管癌・喉頭癌・甲状腺癌などの頭頸部悪性腫瘍切除後に、形成外科による皮弁による咽頭・口腔・（副）鼻腔・食道あるいは気管再建を要した手術に関して、術後成績等をカルテを参考に調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手術時年齢、性別、転帰、皮弁生着率、感染症や瘻孔形成などの術後合併症の発生率や嚥下・会話機能回復などを調査します。

4. 外部への試料・情報の提供

匿名化を行います。研究対象者のデータから氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて匿名化を行います。研究対象者との符号（番号）を結びつける対応表を大阪大学および大阪国際がんセンターでそれぞれ作成し、個人情報管理者は外部の漏れないように厳重に保管し、機関間の移動は行いません。また、匿名化した研究対象者のデータの移動は、直接手渡しでします。

5. 研究組織

代表施設

大阪大学大学院医学系研究科形成外科

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15

研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科形成外科 教授 久保盾貴

分担施設

大阪国際がんセンター

〒541 - 8567 大阪市中央区大手前 3-1-69

分担施設研究代表

大阪国際がんセンター 形成外科 部長 栗田智之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 形成外科 部長 栗田智之

-----以上